



2015年3月期 決算説明資料

自 2014年4月 1日
至 2015年3月31日



【アスファルトプラント/群馬県】

ミキサ配置を、新材プラント、リサイクルプラントの中間に配置し、リサイクル材の搬送ルートを最小限にして、外部への臭気の拡散対策、メンテナンス性を向上させた、これからのリサイクル材主体の生産体制にマッチした、当社の次世代主力アスファルトプラントです。

2015年3月期 決算説明資料

▶ Chapter.1 決算実績

P.4…決算実績サマリー

P.5…売上高と営業利益の推移

P.6…セグメント別 売上高・営業利益

P.7…【連結】経常利益 増減要因分析

P.8…【連結】財政状態の分析

▶ Chapter.2 連結業績の詳細

P.10…アスファルトプラント関連事業

P.11…コンクリートプラント関連事業

P.12…環境及び搬送関連事業

P.13…その他事業

▶ Chapter.3 業績予想

P.15…2016年3月期 通期業績予想

P.16…2015年3月期セグメント別 業績達成率と
2016年3月期セグメント別 業績予想

P.17…株主還元配当金



表紙プラント 夜撮影

決算説明資料

Chapter.1

決算実績

Chapter.2

連結業績の詳細

Chapter.3

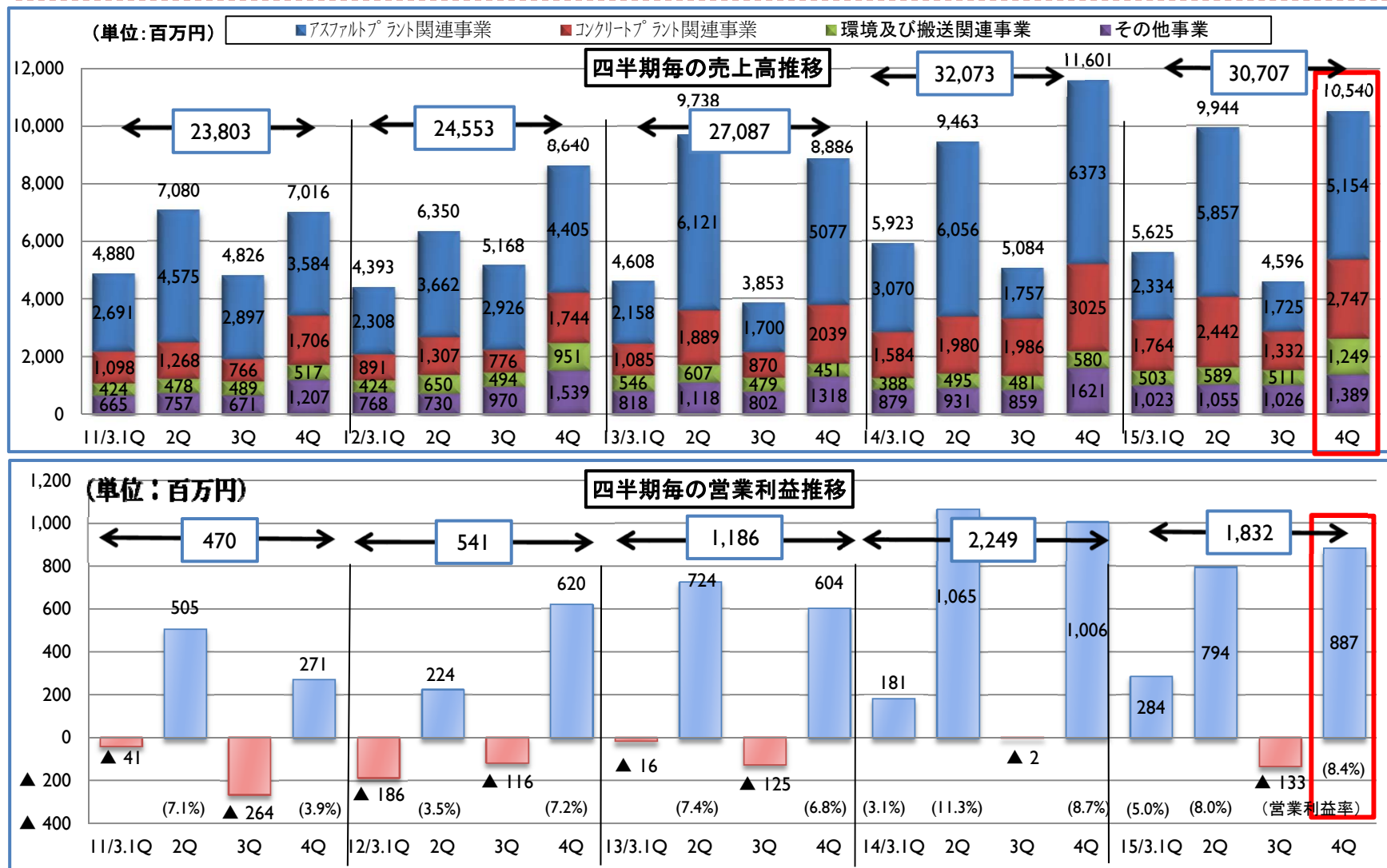
業績予想

2015年3月期 決算実績サマリー

(百万円)

	2014年3月期 累計	2015年3月期 累計	増減	決算のポイント (前年同期比)
売上高	32,073	30,707	▲ 1,365	【売上高】 アスファルトプラント関連事業が前期比▲21億。 これはアスファルト合材の出荷量が前年より減少したことと、大型案件が複数翌期へずれ込んだことが要因。
営業利益	2,249	1,832	▲ 417	【営業利益】 アスファルトプラント関連事業で前期比▲9億。 その他セグメントは増益。
経常利益	1,982	1,582	▲ 399	【経常利益】 前年の為替差益が、為替差損に転じたことと、持分法投資損失を計上したために減益。
当期純利益	888	1,348	+460	【当期純利益】 山推楚天機械有限公司の株式譲渡が完了し、これに伴う税効果を計上したために、税金コストが、前期比大きく減少したため増益。
受注残高 (当期末残高)	7,246	11,039	+3,793	【受注残高】 AP、BPユーザーは中長期の需要を展望し、設備投資意欲は旺盛であり、受注残高は大幅増加。

2015年3月期 売上高と営業利益の推移

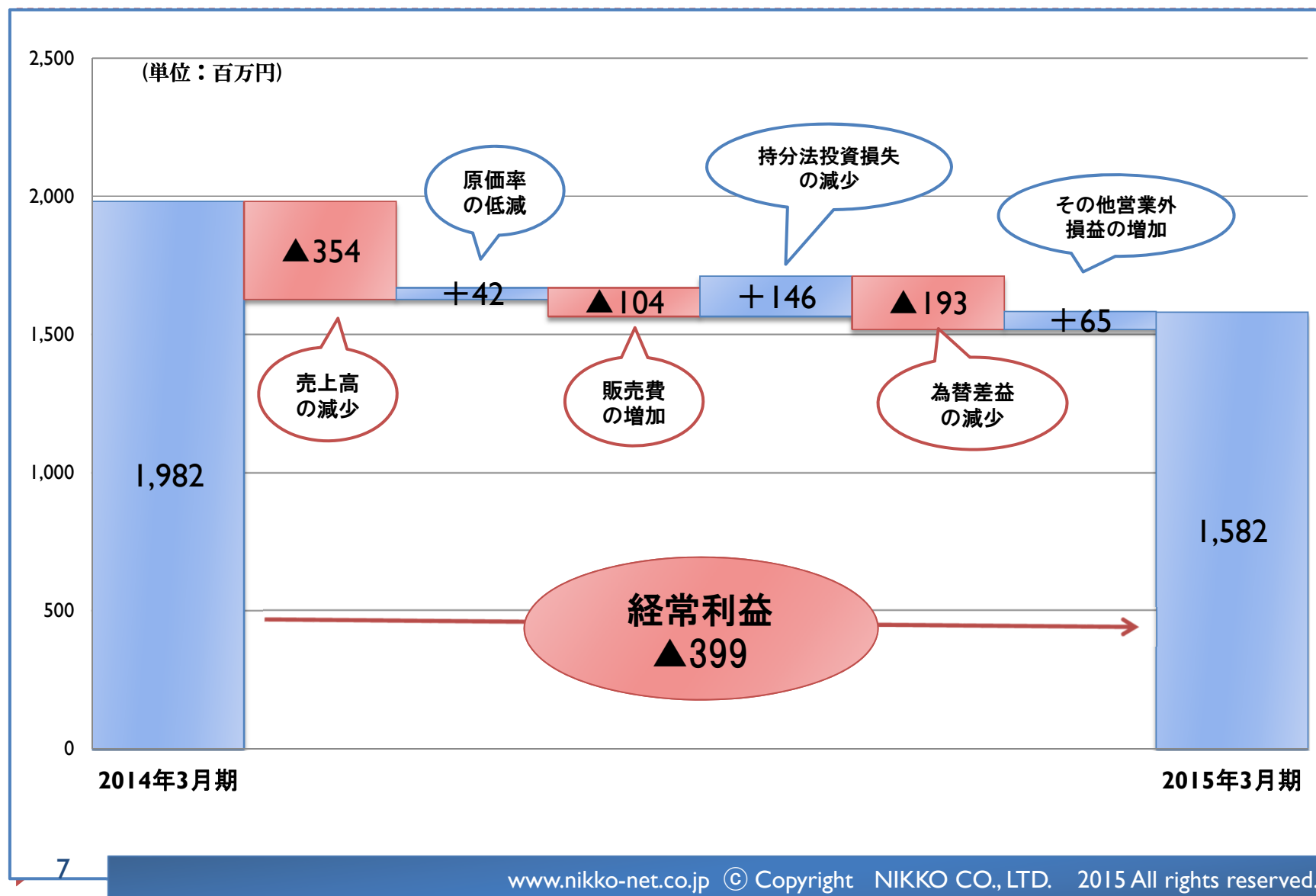


2015年3月期 セグメント別 売上高・営業利益

(単位：百万円)

セグメント	売上高			営業利益		
	通期			通期		
	前期	当期	前期比	前期	当期	前期比
 アスファルトプラント 関連事業	17,258	15,071	▲2,186 (▲ 12.7%)	2,125	1,214	▲911 (▲ 42.9%)
 コンクリートプラント 関連事業	8,577	8,287	▲289 (▲ 3.4%)	678	712	+34 (+5.1%)
 環境及び搬送 関連事業	1,944	2,853	+908 (+46.7%)	166	527	+360 (+216.1%)
 その他事業	4,292	4,495	+202 (+4.7%)	388	451	+63 (+16.4%)
全社費用	-	-	-	▲ 1,109	▲ 1,074	-
合計	32,073	30,707	▲1,365 (▲ 4.3%)	2,249	1,832	▲417 (▲ 18.6%)

2015年3月期 【連結】経常利益 増減要因分析



2015年3月期 【連結】財政状態の分析

(単位:百万円)

連結貸借対照表		2014年3月期 期末	2015年3月期 期末	増減	主な変動要因
資産	流動資産	25,355	26,690	+1,334	現金及び預金+290 受取手形及び売掛金▲517 たな卸資産+1509 繰延税金資産▲32
	有形固定資産	4,060	4,294	+233	有形固定資産+233
	無形固定資産	139	338	+199	投資有価証券+334 出資金▲496
	投資その他	10,794	10,641	▲152	繰延税金資産+32
総資産合計		40,348	41,964	+1,615	
負債	流動負債	11,426	11,266	▲159	支払手形及び買掛金▲310 未払法人税等▲549 未払金+330
	固定負債	2,754	2,852	+97	賞与引当金▲53 その他+286
純資産合計		26,167	27,845	+1,677	四半期純利益+1348 その他投資有価証券評価差額金+747 配当金▲335
自己資本比率(%)		64.9	66.4	+1.5	
D/E レシオ(倍)		0.09	0.09	-	
1株当たり純資産(円 銭)		624.23	664.35	+40.12	

決算説明資料

Chapter.1

決算実績

Chapter.2

連結業績の詳細

Chapter.3

業績予想

連結業績の詳細 アスファルトプラント関連事業

● セグメントの概要

アスファルトプラントの製造・販売。販売先は主に国内の大手道路会社、及び海外各地区道路会社等。
アスファルトプラントのメンテナンスサービス。



【アスファルトプラント/群馬県】
ミキサ配置を、新材プラント、リサイクルプラントの中間に配置し、リサイクル材の搬送ルートをも最小限にして、外部への臭気の拡散対策、メンテナンス性を向上させた、これからのリサイクル材主体の生産体制にマッチした、当社の次世代主力アスファルトプラントです。



【アスファルトプラント/東京都】
最高水準の省エネルギー・環境対策技術の採用に加えて、立体構造により従来比40%もの省スペース化を実現した最新鋭の都市型アスファルトプラントです。

● 国内は減少したが、海外は増加

国内市場はアスファルト合材の出荷量が前年より減少したこと等により売上高は前期比減少。海外市場は中国市場で売上を伸ばしたことから前期比増加。

(単位：百万円)

	2014年3月期	2015年3月期	前期比
売上高	17,258	15,071	▲2,186 (▲ 12.7%)
構成比率	53.8%	49.1%	▲ 4.7%
営業利益	2,125	1,214	▲ 911 (▲ 42.9%)
営業利益率	12.3%	8.1%	▲ 4.3%

連結業績の詳細 コンクリートプラント関連事業

●セグメントの概要

コンクリートプラント及びコンクリートポンプ車の製造販売。販売先は主に国内の生コン工場。コンクリートプラントのメンテナンスサービス。



【コンクリートプラント

/富山県富山市】

製品品質アップ、環境にも配慮し新設した「DASH-Hyperミキサー」搭載のプレキャストコンクリート製品プラントです。



DASH-Hyperミキサー

【コンクリートポンプ車】

ミキサー車で運搬された生コンクリートを油圧により、パイプとホースを通じて型わくに流し込む作業車です。高強度コンクリートをはじめ様々なコンクリートを力強く圧送します。その性能は高い評価を得ております。



●メンテナンスサービスが堅調

生コンの出荷量が職人不足等による工期遅れの影響で、前期比で減少。メンテナンス事業は消費税増税前の駆け込み需要の反動減はあったものの前期比増加。

(単位：百万円)

	2014年3月期	2015年3月期	前期比
売上高	8,577	8,287	▲289 (▲ 3.4%)
構成比率	26.7%	27.0%	+0.2%
営業利益	678	712	+34 (+5.1%)
営業利益率	7.9%	8.6%	+0.7%

連結業績の詳細 環境及び搬送関連事業

セグメントの概要

ベルトコンベヤの製造・販売。空き缶・ペットボトル選別装置等の環境関連製品の製造・販売。



【Ⅱ型無水石膏製造装置1号機】

Ⅱ型無水石膏は、リサイクル石膏(二水石膏)をロータリーキルンで900～1,000℃の温度領域で約1時間加熱処理することにより製造されます。Ⅱ型無水石膏は、空気中の湿気を吸収し難く長期に渡る貯蔵が可能となることから、セメントの凝結遅延剤やセメント系固化材としての有効利用が始まっています。



【バイオマス発電向け木材チップ乾燥装置1号機】

これは、間伐材等の林地残材から製造した高含水比の木材チップをバイオマス発電で燃焼可能な含水比にまで乾燥させる装置です。本装置では、バイオマス発電の燃料には適さないパーク(樹皮)をロータリーキルンで自立燃焼させて木材チップ乾燥の熱源として有効利用しています。

環境製品販売が伸長

新規製品として無水石膏製造装置、及びバイオマス発電向け木材チップ乾燥装置の販売実績があがったことで、売上高が増加。

(単位：百万円)

	2014年3月期	2015年3月期	前期比
売上高	1,944	2,853	+908 (+46.7%)
構成比率	6.1%	9.3%	+3.2%
営業利益	166	527	+360 (+216.1%)
営業利益率	8.5%	18.5%	+9.9%

連結業績の詳細 その他事業

●セグメントの概要

仮設機材、ショベル等土農工具、水門、破碎機等の製造・販売。



【傾斜用安全昇降システム】

連結子会社 日エセック㈱

アルミ自在階段「ラク2タラップ」は、災害復旧事業の工事用通路、津波対策避難通路など、安全機材として、全国で採用されております。又H26年度国土交通省新技術システム、NETISの「推奨技術」に選定されました。



【ダブルロール破碎機】

連結子会社 ㈱前川工業所

廃コンクリート・廃アスファルトなどの大塊を破碎できる再生砕石用破碎機です。破碎された廃コンクリート等は、省資源・環境循環のため再生合材として利用されます。

●製品売上高が堅調

引き続き需要は堅調に推移。仮設機材、ショベル等土農工具、破碎機、水門関係製品の売上高も増加。

(単位：百万円)

	2014年3月期	2015年3月期	前期比
売上高	4,292	4,495	+202 (+4.7%)
構成比率	13.4%	14.6%	+1.3%
営業利益	388	451	+63 (+16.4%)
営業利益率	9.0%	10.0%	+1.0%

決算説明資料

Chapter.1

決算実績

Chapter.2

連結業績の詳細

Chapter.3

業績予想

2016年3月期 通期業績予想

(百万円)

	2015年3月期 実績	2016年3月期 見通し	増減	見通しの理由
売上高	30,707	33,000	+2,293	〔売上高〕 増加要因：アスファルトプラント製品の売上増。 コンクリートプラント製品の売上増。 減少要因：メンテナンス事業(アスファルト・コンクリート共に)の売上減。 〔営業利益〕 増加要因：売上高の増加。 減少要因：収益率の高いメンテナンスの売上減。 資材,人件費,物流費等のコストアップ。 〔経常利益〕 2016年3月期より持分法適用関連会社がなくなり、投資損失の発生無し。 〔当期純利益〕 ベニングホーベン株式売却により、約17億の特別利益あり。
営業利益	1,832	1,700	▲ 132	
経常利益	1,582	1,900	+318	
当期純利益	1,348	2,200	+852	
1株当たり 当期純利益	円 銭	円 銭	円 銭	
	32.17	52.49	+20.32	

2015年3月期セグメント別 業績達成率と 2016年3月期セグメント別 業績予想

(百万円)

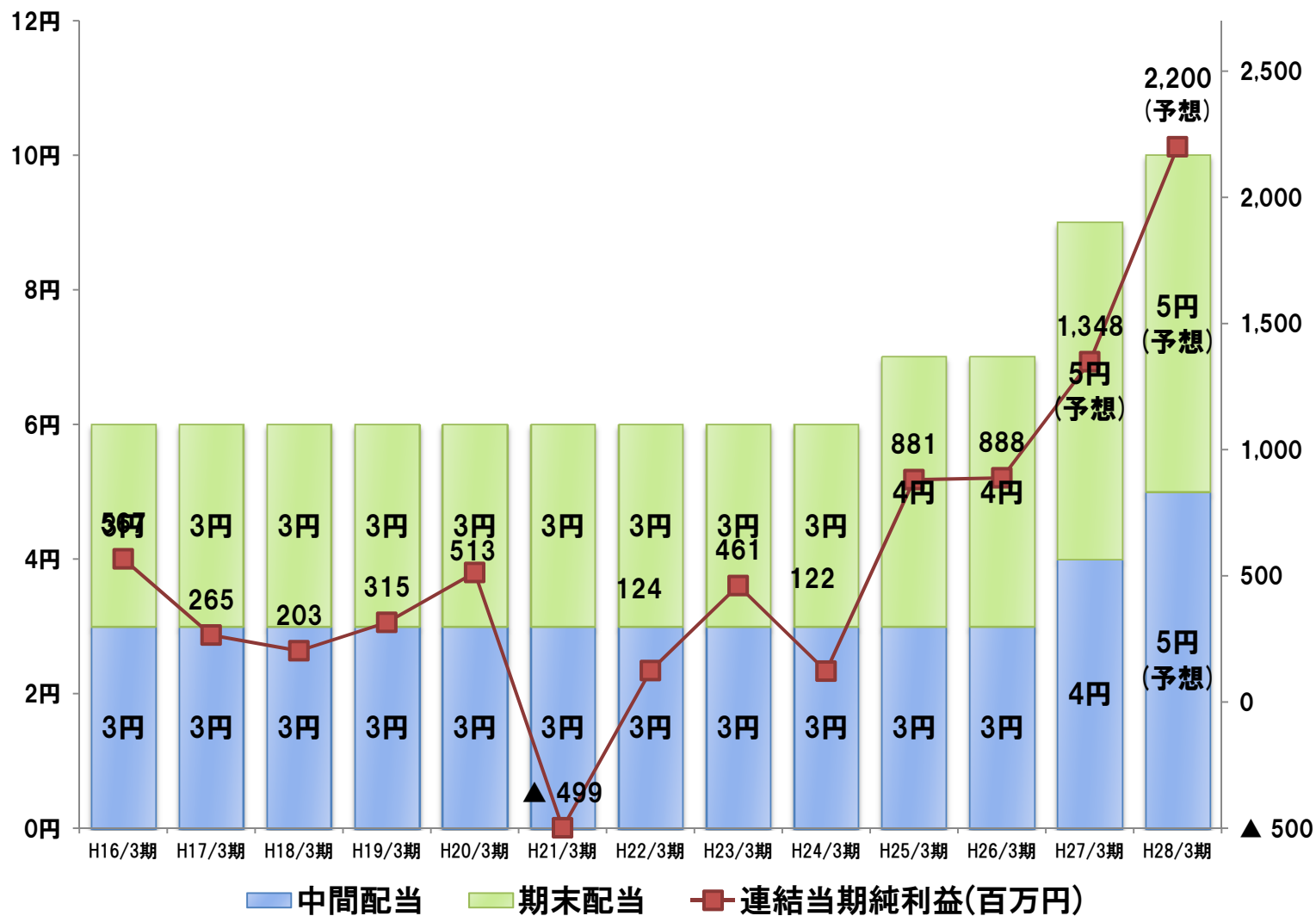
	売上高					営業利益 (営業利益率)				
	前期	2015年3月期			来期予想	前期	2015年3月期			来期予想
		通期予定	通期実績	達成率			通期予定	通期実績	達成率	
アスファルトプラント 関連事業	17,258	17,300	15,071	87.1%	16,500	2,125 (12.3%)	1,950 (11.3%)	1,214 (8.1%)	62.3% -	1,320 (8.0%)
コンクリートプラント 関連事業	8,577	8,200	8,287	101.1%	9,500	678 (7.9%)	600 (7.3%)	712 (8.6%)	118.7% -	760 (8.0%)
環境及び搬送 関連事業	1,944	2,700	2,853	105.7%	2,500	166 (8.5%)	250 (9.3%)	527 (18.5%)	210.8% -	270 (10.8%)
その他事業	4,292	3,800	4,495	118.3%	4,500	388 (9.0%)	350 (9.2%)	451 (10.0%)	128.9% -	450 (10.0%)
全社費用	-	-	-	-		▲ 1,109	▲ 1,250	▲ 1,074	85.9%	▲ 1,100
合計	32,073	32,000	30,707	96.0%	33,000	2,249	1,900	1,832	96.4%	1,700

	2014年3月期		2015年3月期		2016年3月期(予想)	
1株当たり配当金	中間	3.00 円	中間	4.00 円	中間	5.00 円
	期末	4.00 円	期末	5.00 円	期末	5.00 円
	年間	7.00 円	年間	9.00 円	年間	10.00 円

	2014年3月期(通期実績)	2015年3月期(通期実績)	2016年3月期(通期予想)
減価償却費(※)	395百万円	422百万円	470百万円
設備投資額(※)	760百万円	836百万円	1,500百万円
為替レート(US\$)	102.88円	120.15 円	120.15 円
為替レート(EUR)	141.56円	130.29 円	130.29 円

(※)キャッシュ・フロー ベース

株主還元 配当金





当資料に記載されている将来の見通しなどについては、現時点で入手可能な情報に基づいて作成されたものです。
当社を取り巻く内外の経済情勢、業界動向、商品需給、新技術の進展などにより、今後において業績見通しの変動するなどのリスクや不確実性を含んでおります。
従いまして、投資判断を決定する場合には、当資料の将来の見通しのみに依拠することは、お控えくださるようお願い申し上げます。
また、当資料の将来の見通しに関する記述につきましては、法律上その手続きが必要となる場合を除き、事前予告なく変更する事もありますので、ご了承ください。